



4 質の高い教育を みんなに



質の高い教育の 普及はなぜ大切か

目標の内容は何ですか。

すべての人に包摂的で質の高い教育を確保し、生涯学習を促進することです。

教育はなぜ大切なのですか。

教育は、その他多くの持続可能な開発目標(SDGs)の達成において鍵を握っています。質の高い教育を受けることができれば、人は貧困の連鎖を断ち切ることができます。よって、教育は不平等の是正とジェンダーの平等達成に貢献します。また、全世界の人々に、より健康で持続可能な生活を送る能力を与えます。教

育は、人々の間で寛容の心を育み、より平和な社会の実現にも貢献します。

では、人々は教育を通じ、よりよい仕事に就き、よりよい生活を送れるようになるのですか。

はい。教育は不平等を是正します。1985年から2005年までの114カ国のデータを見ると、教育の期間が1年伸びるごとに、ジニ係数(所得格差を示す指数)は1.4ポイント低下するという関係が成り立っています。

開発途上国の
小学校就学率は
91%に達した
一方、依然として
5,700万人
の子どもが学校
へ通えていない
状況にあります。

でも、この数年間で教育は大きく前進したのではないですか。

はい。開発途上国の初等教育就学率は91%に達しています。

UNESCO 統計研究所(UIS データセンター)によると、2000年から2012年までの間に、小学校就学年齢で学校に通っていない子どもの割合は、サハラ以南アフリカで40%から22%、南アジアで20%から6%へと低下しています。

最も教育を受けることが難しい人々はどこにいるのですか。

就学していない子どもの半数以上が暮らすサハラ以南アフリカは、世界の中でも、学校に通えていない子どもの数が最も多い地域です。この地域は非常に若い人口を抱えているため、2030年には、3歳から15歳の子ども4億4,400万人に教育を施す必要が生じますが、この数は現在の就学者数の2.6倍に相当します。

教育を受けることが特に難しい人々はいいますか。

はい。女性と女兒はその一例です。開発途上地域では、およそ3分の1の国が初等教育でジェンダーの平等を達成していません。サハラ以南アフリカ、オセアニア、西アジアでは今でも、女兒の小中高校への入学に対する障壁があります。このように教育で不利な立場に置かれているため、若年女性はスキルを身につけたり、雇用機会を得たりすることが難しくなっているのです。

私たちには何ができるのですか。

- 自分たちの政府に対し、教育を政策上、実践上の優先課題とするよう要請することができます。
- 社会的弱者や社会から隔絶された人々を含め、すべての人に対する無償初等教育の提供を確約するよう自分たちの政府に求めるロビー活動を行うことができます。
- 民間企業に対し、教育手段と教育施設の開発に投資するよう働きかけることができます。
- NGOに対し、若者やその他の人々と連携し、地域社会で教育の重要性を高めるよう促すことができます。

目標4をはじめ、持続可能な開発目標についてさらに詳しくは、こちらをご覧ください。

http://www.unic.or.jp/activities/economic_social_development/sustainable_development/2030agenda/

日本語訳：国連広報センター



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD